

森林病虫害等防除事業

松くい虫発生予察事業（執行委任：農林水産部治山林道課）

川島直通

2022年4月15日に伊賀市下友生、同月20日に志摩市大王町波切の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、林業研究所構内の網室に搬入した。採取林分の概況は表-1のとおりである。マツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで、成虫の脱出消長調査を7月中旬まで実施した。その結果は表-2のとおりである。

表-1. 採取林分の概況

場 所	標高 (m)	方位	樹種
伊賀市下友生	180	—	アカマツ
志摩市大王町波切	20	—	アカマツ

表-2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
伊賀市	5/2	5/20	5/24	5/30	6/1	6/16	7/12
志摩市	5/2	4/30	5/23	6/2	6/6	6/20	7/7

脱出成虫数 伊賀市：69頭、志摩市：147頭